

第17回東日本ターナー講演会 感想・報告

今年も4月9日（土曜日）、学士会館に於きまして「第17回東日本ターナー講演会」が開催されました。

今回も会場は満員の大盛況でした。専門的で難しい内容の講演が多くありましたが、合併症など関心の高い分野の話であったこともあり、わかばの会の皆さんも真剣な面持ちで拝聴していました。

【講演1】 座長 福島県立医科大学 鈴木 順造 先生

「ターナー症候群 最初に検査すべきこと」 山形大学医学部 沼倉 周彦 先生

【シンポジウム】「ターナー症候群における合併症」

座長 埼玉県立小児医療センター 望月 弘 先生

埼玉医科大学 菊池 透 先生

「甲状腺」 新潟大学医学部 長崎 啓祐 先生

「糖尿病代謝」 茅ヶ崎市立病院 小田洋一郎先生

「炎症性腸疾患」 埼玉県立小児医療センター 鍵本 聖一 先生

【講演2】 座長 秋田大学医学部 高橋 勉 先生

「性染色体の最新知識」 浜松医科大学 緒方 勤 先生



私は、昨年初めて参加して、今回2回目でしたが、昨年と比較して難しい内容に感じました。冒頭で、「医師向けの講演会であって、オブザーバー的な立場で参加している患者の会の方には難しいかもしれない」という趣旨のご挨拶がありましたが、実際、その通りでした。

今回は、主にターナー症候群の合併症に関する内容が中心でした。診断がついてから、どのような合併症に注意して検査を進めるべきか、どのような合併症が多いか、という視点でのお話でした。これまで本で書かれているとおり、心臓(成人してからの解離性大動脈溜に注意)や、中耳炎、腎奇形

などのほか、極めてまれな病気(患者数は少ないが、ターナー症候群でない人と比較すると有意に罹患率が高い)の症例についての解説がありました。

低身長が目立たず、性腺形成不全もない、という方でも、橋本病や1型糖尿病などの合併症からターナー症候群と診断された、と言う興味深い症例が紹介されていました。気づかれていないだけで実はそうだという方が多くいるのではと感じました。また、歯列矯正について、条件が整えば保険適用になるので、ぜひ積極的に勧めたい、というコメントもありました。

今回は、合併症について、医師向けということで、軽いものと重いもの、良くあるものとまれなもの、が整理されていない状態で解説されていました。家族や本人としては、意識すること、注意することで、予防/早期治療できる合併症については、避けるようにしたい、と感じました。

講演会の報告



第17回東日本ターナー講演会に参加させて頂きました。医療従事者向けの講演会なので、私にとっては全体的に難しい内容でしたが、合併症についてのシンポジウムは、自分の身体に直接関係することなので、興味が持てました。

特に、糖尿病については私は一番気を付けなければいけないと思いました。食べる事が大好きなうえ、運動もあまりしないので、日頃から気をつけていかないといけないなど実感し、生活習慣などを見直そうと思う良い機会にもなりました。

このような講演会に参加出来る機会は滅多にないので、今回参加できて良かったです。また普段お会いできない先生方や、他の会員の方ともお話しすることが出来て、うれしかったです。来年も行われるとのこと。是非ともまた参加したいと思います。



今回、講演会に、主治医の講演もあり、参加させて頂きました。娘は、去年中学生になり、環境の変化もありましたが、お陰様で、落ち着いてきています。

講演会の内容は、田中先生がおっしゃるように、専門的で、少し難しかったようですが、ためになることが盛りだくさんでした。半分は…医学の進歩にびっくりで、こわいなあとも感じましたけど…

また、7月の20周年にもお邪魔できたらと思っております。お会い出来ることを楽しみにしております。



4/9に東日本ターナー講演会に参加させて頂きました。最初の講演はターナー症候群が最初に検査すべきことについてでした。心臓の動きは全身に影響し、心臓に疾患があると、下半身への血流が悪くなることもある等、気を付けなければならないことを認識しました。

次に合併症についてシンポジウムが行われました。甲状腺、糖尿病、炎症性腸疾患についてお話がありました。成長ホルモンが腸疾患に有効な場合がある等、関心高い内容でした。最後に性染色体の最新知識についての講演がありました。染色体の欠損の仕方も様々で部分によって障害が変わってくることをお話して頂きました。

終了後も久しぶりに普段話せないターナーのことについて仲間と話すことができ、貴重な時間を過ごしました。

皆様、ありがとうございました。



昨年に引き続き、学士会館を訪れました。今年の内容はターナーによって起こりうる身体的特徴や合併症、最新の染色体に関する研究についてでした。合併症についての講演ではこれまであまり知らなかったものを聞くことができましたし、染色体についても、専門的な話もあり

ましたが、こんなことまで分かっているのかと、驚かされる場面もありました。来年もぜひ参加したいです。

